

石巻広域都市計画土地区画整理事業の決定〔女川町復興整備計画(宮城県決定)〕

都市計画女川町被災市街地復興土地区画整理事業を次のとおり決定する。

名 称	女川町被災市街地復興土地区画整理事業			
面 積	約 226.4ha			
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。 (土地区画整理事業に合わせて新たに都市計画決定を行う)
		一般国道	398号	
		主要地方道	女川牡鹿線	
		都市計画道路	(仮称) 堀切山駅前線	
		都市計画道路	(仮称) 駅前公園線	
		都市計画道路	(仮称) 大原日蔵線	
	道路については、国道398号を広域的な交通軸とし、周辺市街地との交流・連携の促進を図り、各幹線道路により中心市街地における災害時の避難経路確保及び交通の円滑化、高台部と低地部のネットワーク形成を図る。区画道路を適宜配置し、住宅地の居住環境の向上を図る。			
	公園及び緑地	種 別	名 称	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。
		運動公園	6・5・301 女川運動公園	
	公園及び緑地については、開発区域の3%以上の面積を確保し、周辺住民の憩いや運動等のレクリエーション、災害時の避難等のスペースとして整備する			
その他の 公共施設	津波に強いまちづくりを進めるため、災害発生時に危機管理の中核的機能を担う公共施設(役場・消防署等)や高齢者等が利用する公益施設(病院等)を災害時に安全な高台に集約する。			
宅地の整備	津波被害のなかった高台や安全性を確保した盛土造成地に住宅地を配置し、低地部に漁港を中心とした工業エリアを集約し、職住分離を図り安心・安全なまちづくりを推進する。また、JR女川駅周辺に商業エリアを配置し、国道沿線部と一体的に商業観光のにぎわいを創出する。これら住居・産業エリアを公共・公益施設の集約部と幹線道路により連絡することでコンパクトな市街地形成を図る。			

「施行区域は計画図表示のとおり」

理由

本地区は、東日本大震災により地域内の建物の大部分が壊滅的な被害を受けており、早期の復興が必要である。このことから、土地区画整理事業により、安全で災害に強い市街地整備を実現するため、本案のように決定するものとする。

都市計画の決定に関わる土地の区域

女川町被災市街地復興土地区画整理事業

追加する部分

市町村名	町・大字	小字
女川町	石浜	字石浜の一部
		字崎山の一部
		字高森の一部
		字七曲の一部
	浦宿浜	字小屋ノ口の一部
		字十二神の一部
		字門前の一部
	女川浜	字伊勢の全部
		字北伊勢の全部
		字東伊勢の全部
		字大原の一部
		字女川の一部
		字川尻の一部
		字新田の一部
		字日蕨の一部
	黄金町の全部	
	寿町の全部	
	小乗浜	字向の一部
		字小乗の一部
	桜ヶ丘の一部	
	清水町の一部	
	宮ヶ崎	字宮ヶ崎の一部
		字川尻の一部
		字田ノ畑山の一部
	鷺神浜	字洗の全部
		字齊ノ神の全部
		字丸山の全部
字向の全部		
荒立の一部		
内山の一部		
大道の一部		
堀切の一部		
堀切山の一部		
字向山の一部		
鷺神の一部		